

# 議会だより みなかみ

令和8年  
2026年  
4月15日発行  
87号  
群馬県利根郡みなかみ町



バックナンバー  
が見られます。



## 雪上に広がる 友情の輪



# 令和8年度 一般会計予算 154億円

## 全議員の視点

ココに注目

14人の議員が考える町の課題及び注視や期待すること



令和8年度は、国民スポーツ大会開催に向けたホッケー場の改修工事や新治農村環境改善センターを「おもちゃ美術館」に改修する大型整備事業が予定されています。このほか、出産祝い金を一律10万円にすることやこどもの居場所支援事業などソフト事業にも注目し、予算執行と併せ戦略的な財政運営を進めているかにも注視していきます。  
予算の概要はこちらから➡



### 生活の安定と向上

生活に不可欠なインフラ整備、子育て支援や高齢者福祉など多岐にわたる行政サービスの充実に期待。



阿部 清 議員

### 課題を皆で共有すべき

物価高騰の影響下、施設設備の維持管理費の増加や事業費の減額など「これからどうすべきか」を問われる予算。



鈴木 美香 議員

### 町の防災カアップへ

地域防災マネージャー制度の活用で、防災の専門的知見を活かして頂き、機能する防災構築に期待します。



高橋 久美子 議員

### 将来のために

2050年には人口が8千人を切るといわれ、高齢者福祉・子育て支援も大変なことに。今から箱物予算を削り備えなくては。



高橋 視朗 議員

### 公共施設等のあり方

未来を担う子ども達の負担にならないように、長期的な視点を持ち、更新・統廃合を計画に基づき実施していく必要がある。



江口 樹 議員

### 未来へつなぐ154億円

一般会計154億円。町民の暮らしと課題に向き合い、未来につながる使い途が議会として責任をもって見届けます。



河合 史将 議員

### 無駄のない予算執行を

将来を担う子どもに、負の部分を負わせない為に、引き続き健全な予算執行に向けチェックしていく。



石坂 武 議員

### 予算の行方

本年度予算が決定しました。これらが各分野において、町民みな様のためになるようしっかりチェックしていく。



森 健治 議員

### 町づくりは人づくり

利根川源流を守り、町ならではの教育環境と観光・地域の力で、みなかみの未来を担う子どもの郷土愛を育む。



牧田 直己 議員

### 少し課題提起型予算

行こうよ良いまちづくり。必要な施策が盛り込まれていますが、持続可能な財政運営も重要だと思います。



石坂 欣也 議員

### 人口動態を見据えて！

過去の事業の見直し検証が必要だと考える。その上で将来のための投資（インフラ整備・新規事業等）は綿密な計画が必要。



小林 洋 議員

### 均衡のとれた町づくり

均衡のとれた町の発展のために予算配分されるべき。辺地を切りすてる修正には反対である。



高橋 市郎 議員

### 完全無償化を目指す

給食センター管理運営事業費2億4219万円。小学校での学校給食無償化が始まります。



星野 宗央 議員

### 希望ある地域をつくる

誰もが希望を持って安心して暮らせる地域づくり。限られた財源、各事業において計画のある予算編成は必須。



茂木 法志 議員



# 予算連合審査会

3月6日に2常任委員会合同の「連合審査会」を開催した。  
本会議で予算議決を行うために、審査会において質疑応答で詳細を審査する目的がある。(一部抜粋)

## 一般会計

### 歳入

**質** 地方特例交付金の予算計上  
が3410万円増額となっ  
ているが。

**答** ガソリンと軽油に係る暫定  
税率及び軽自動車税の環境  
性能割が廃止。減収分が地方特例  
交付税で全額補填される。

**質** 観光センターの使用料が増  
額となっているが、使用料  
を変更したのか。

**答** 使用料は変更しておらず、  
観光協会が使用している面  
積が増えたことによる追加徴収  
分。

### 歳出

**質** 教育費負担金が3448万  
4000円減額となってい  
るが。

**答** 国の小学校給食費無償化に  
伴い、小学校が無償化。中  
学校が第3子以降及び3年生を無  
償化とするため、保護者負担の給  
食費収入が減となる。

**質** 地域おこし協力隊事業の7  
800万円、合計人数と内  
訳の説明を。

**答** 現在11名の方が地域で活  
躍。内訳としては、令和8  
年度は新規で5名、合計で16名を  
予定。1年目が5名、2年目が7  
名、3年目が4名となる。



**質** 社会福祉協議会運営費補助  
金が1300万円増額と  
なっているが。

**答** 訪問介護事業の減収分補助  
に加え、町が依頼している  
団体事務の人員費分を補助するこ  
とによる増額。

## 国民健康保険特別会計

**質** 国民健康保険税令和8年度  
は前年度比343万3千円  
の増減になっている。

**答** こども・子育て支援金が令  
和8年から加算されること  
による増額と、被保険者の減少に  
よる減額の差し引きである。

**質** 人間ドック等検診費助成金  
1200万円。被保険者が  
減っているのであれば、減額にな  
ると思われるが。

**答** 健康志向の高い人が増えて  
おり、健診より人間ドック  
を受ける人の割合が増えている。

**質** 地域活性化企業人派遣元企  
業負担金590万円は。

**答** 広報戦略の部分で、企業と  
協定を結び外部人材を派遣  
するもの。総務省が定めた上限額  
を想定し負担金の額とした。

**質** 木育推進事業の財源につい  
ての考えは。

**答** 地域未来交付金が2分の1  
該当。その他に過疎債、企  
業版ふるさと納税も含め財源とし  
て考えている。

**質** 農村交流公園管理運営事業  
8368万円について、2  
250万円が指定管理料、ほか実  
施設計委託料と改修工事というこ  
とだが工事内容の説明を。

**答** サウナ室の改修、フロント  
機能の移設、脱衣所の建具  
改修、消火ポンプ交換、防災監視  
盤更新、非常放送アンプ等を更新、  
露天風呂の改修、脱衣所の引き戸  
設置、タイルの補修。

**質** 農村交流公園遊神館は、辺  
地債を活用しての事業で上

**質** 上毛高原駅周辺の開発も見  
据え、月夜野トンネル湧水  
は水源確保を先行して進めるべき  
では。

## 水道事業会計

**質** 開発内容を見極め、設計等  
の準備を進めながら検討し  
ていく。

**答** 開発内容を見極め、設計等  
の準備を進めながら検討し  
ていく。

**質** 水道料金の不納欠損につい  
て、差し押さえや給水停止  
等の対応状況は。

**答** 今回の主な対象は、死亡者  
や転居先不明者等であり、  
給水停止等を行っていない。また  
収納業務は、委託により対応して  
いる。

## 下水道事業会計

**質** 下水道料金の値上げにより、  
利用者負担が増えることに  
ついて、慎重な対応を求めるが。

**答** 料金改定は、議会の議決を  
経るものであり、十分協議  
しながら時期や内容を検討し、議  
会に説明していきたい。

限は2億円と承知。何ら説明も  
なく令和8年度以降の工事費が  
3億4730万円と提示。事前に  
計画変更案や変更理由の提案が最  
低限必要だと思いが。

**答** 令和8年度以降の2億円以  
外の辺地債を活用した計画  
は、財政担当課、議会に説明しな  
がら認めていただく方向で考えて  
いる。具体的に決まったものは提  
示していないのが現在の状況。

**質** 辺地債の償還期間は10年と  
のことだが、遊神館の管理  
運営は継続を前提として計画して  
いるのか。

**答** 改修して、施設建物を使い  
続けるということでは計  
画している。

**質** 企画費の委託料2億894  
万3000円の根拠は。

**答** 第3次総合計画、移住施策  
に関係する情報発信、地域  
おこし協力隊の受け入れ団体への  
業務委託を増額している。

## 連合審査会審査結果

一般会計は、修正案の提案が  
あった。提案理由の概要について  
は、「令和7年度において、辺地  
債による事業の着手が議会におい  
て承認し執行が開始されている。  
当該事業を否定し、直ちに事業の  
取りやめを求めるものではない  
が、運営の持続可能性が高まる具  
体的な計画案が現時点において示  
されていない。計画変更の提案の  
ないまま、計画の一部にあたる予  
算を承認することは、適切でない  
と考える。」  
以上、提案者より説明があつ  
た。

審査の結果、討論はなく賛成  
多数で可決すべきものとなった。  
したがって、原案から可決された  
修正部分を除く原案は、反対討論  
もあつたが、賛成多数で可決する  
べきものとなった。  
また、特別会計も反対討論が  
あつたが、賛成多数で可決すべき  
ものとなった。水道事業と下水道  
事業は討論がなく、全会一致で可  
決すべきものとなった。

3月4日から16日までの会期で3月定例議会を開いた。報告2件、人事3件、契約2件、条例27件、指定管理1件、その他5件、補正予算6件、予算6件、発議1件を審議した。  
一般質問は5人であった(9〜14頁)。

発議

町の課設置条例の改正に伴い委員会の所管・名称を改正

総務文教厚生常任委員会の所管

総務課・財政課・企画課・税務課・会計課・住民課・介護福祉課・健康推進課・子育て支援課・教育委員会・他の常任委員会に属さない事項

産業観光建設常任委員会の所管

上下水道課・農林課・観光商工課・地域整備課

契約

第5号 令和7年度おもちゃ美術館(木育推進工房)改修工事請負契約の締結

反対 星野宗央議員

限られた財源は、まず町民の暮らしと福祉、教育の充実に充てるべき。

条例

第20号 町立児童館条例を廃止する条例

反対 星野宗央議員

少子化だからこそ、一人ひとりの子どもにとって安心できる場を守るべき。なくしてから後悔しても制度は簡単には戻らない。

予算

第46号 令和8年度一般会計予算 討論

原案賛成 高橋久美子議員

予算に計上の、6050万円の工事は、サウナ室改修工事、防災監視盤の更新等、施設運営に必要不可欠の工事。入館料アップの議決をした以上、お客様によりよいサービスの提供の責務がある。  
町の均衡のある発展と調和のとれた形成を考え、過疎地を切り捨てない予算配分であればならない。住みよいまちづくりによくできた予算である。

第28号 町営温泉センター「三峰の湯」条例の一部を改正する条例

反対 星野宗央議員

財政が厳しいのであれば、優先順位の見直しこそ先に行うべき、生活に密着した施設から値上げする姿勢には賛同できない。

原案・修正案反対 鈴木美香議員

給食費無償化を中学3年生だけではなく、1・2年生をも対象とした新年度予算を求め、一般会計予算案に反対。

原案・修正案反対 星野宗央議員  
本予算は住民生活を守る観点からみて十分な内容とはいえない。

修正案賛成 河合史将議員  
本修正案は事業を否定したり、事業者を軽視するものではない。安定して事業を継続していくためにも、しっかりと整えた計画が必要。

修正案賛成 石坂 武議員  
辺地対策事業債を活用する事業でありながら、特定財源・一般財源とその内の辺地債の予定額の説明もなく、年度毎の事業説明もないこの予算は、減額修正すべき。

修正案賛成 江口 樹議員  
修正部分を除く原案については、本町の課題や特性に対応した事業や整備であり、限られた財源の中で効率的な予算編成がなされている。

詳しくは映像配信・会議録をご覧ください(QRコードは18ページ)。

3月定例議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
報告	第2号 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告	
	第3号 令和7年度役場庁舎3階空調設備改修工事請負変更契約の専決処分報告	
	第2号 教育委員会委員の任命	全会一致同意
	第3号 固定資産評価審査委員会委員の選任	
	第4号 農業委員会委員の任命	
	第5号 令和7年度おもちゃ美術館(木育推進工房)改修工事請負契約の締結	賛成多数原案可決 12:1
	第6号 かわかちづくり事業休憩施設建築工事請負変更契約の締結	
	第7号 課設置条例の一部を改正する条例	
	第8号 行政手続条例の一部を改正する条例	
	第9号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	
	第10号 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	
	第11号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
	第12号 町長、副町長及び教育長の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例	全会一致原案可決
	第13号 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	
	第14号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	
	第15号 災害弔慰金の支給等に関する条例の制定	
	第16号 一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定	
	第17号 まちづくり振興基金条例の制定	
	第18号 福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	
	第19号 出産及び誕生日祝金支給条例の一部を改正する条例	
議案	第20号 町立児童館条例を廃止する条例	賛成多数原案可決 12:1
	第21号 町立認定こども園条例の一部を改正する条例	
	第22号 個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	
	第23号 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	
	第24号 農村環境改善センター条例の一部を改正する条例	全会一致原案可決
	第25号 多目的集会所条例を廃止する条例	
	第26号 農村交流公園条例の一部を改正する条例	
	第27号 小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	
	第28号 町営温泉センター「三峰の湯」条例の一部を改正する条例	賛成多数原案可決 12:1
	第29号 地場産業振興基金条例を廃止する条例	
	第30号 国際化政策基金条例を廃止する条例	
	第31号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
	第32号 学校教職員住宅管理条例を廃止する条例	
	第33号 学校給食センター条例の一部を改正する条例	
	第34号 指定管理者の指定(みなかみ町月夜野学童クラブ)	
	第35号 辺地に係る総合整備計画	
	第36号 過疎地域持続的発展計画の策定	
	第37号 字の区域の変更	全会一致原案可決
	第38~39号 町道路線廃止・認定	
発議	第1号 議会委員会条例の一部を改正する条例	
	第40号 令和7年度一般会計補正予算(第7号)	
	第41号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
	第42号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
	第43号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	
	第44号 令和7年度水道事業会計補正予算(第2号)	
	第45号 令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)	
議案	第46号 令和8年度一般会計予算	賛成多数修正案可決 9:4
	第47号 令和8年度国民健康保険特別会計予算	
	第48号 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	
	第49号 令和8年度介護保険特別会計予算	賛成多数原案可決 12:1
	第50号 令和8年度水道事業会計予算	
	第51号 令和8年度下水道事業会計予算	

予算

第1号 令和7年度  
一般会計補正予算 討論

1月29日に臨時議会を開いた。  
報告1件、承認1件、補正予算1件を審議した。

**反対** 鈴木美香議員  
本事業は国の物価高対応として、全町民を対象にした極めて大事な事業。食料品の物価高騰に対する特別加算も計上している。現金給付への再考を求めなるべく本事業に反対する。

**反対** 高橋市郎議員  
物価高騰対策事業に対して反対するのではなく、大型店舗を排除する今の姿勢に反対する。

**反対** 星野宗央議員  
現金給付が可能であれば現金給付にしたいと思う。

**補正** 総額 169億9520万円  
補正額 3億2150万円 (端数処理あり)

歳出	歳入
エネルギー・食料品等価格高騰生活支援給付金事業 ……………2億8664万円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 ……………2億5154万円
子育て世帯応援給付金事業……………3486万円	物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金 ……………3486万円
	その他……………3510万円

## 1月臨時議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
報告 第1号	令和6年度道路メンテナンス補助事業町道藤原102号線宝川橋撤去工事請負変更契約の専決処分報告	
承認 第1号	令和7年度一般会計補正予算(第5号)の専決処分報告	全会一致承認
議案 第1号	令和7年度一般会計補正予算(第6号)	賛成多数原案可決 9:3 (欠席1)

**活動報告**  
総務文教 厚生 2月24日～26日  
総文委員会レポート  
常任委員会

**報告**  
月夜野の学び舎  
古馬牧・桃野・月夜野北  
小学校閉校式にて

長年にわたり多くの子どもたちを見守り、育んできた三つの小学校が、この春統合し、新たに一校として歩みを始めます。閉校式に出席し、それぞれの学校に刻まれた思い出と歴史、そして地域の皆様の温かな支えを改めて実感しました。

実は、私自身も小学校の統合を経験し、母校がなくなる寂しさと時代の流れを受け止めた記憶があります。だからこそ、今回の統合に寄せる皆様の思いに深く共感しています。今回の統合は人口減少という現実の中での決断であると同時に、多くの予算と関係者のご尽力により実現したものでもあります。新しい学校でこれまで以上に充実した環境の中、多様な学びや交流が生まれることが期待されており、子どもたちにとって大変意義のある学びの場となるものと感じています。

議会としても、その環境がしっかりと活かされるよう責任をもって見守ってまいります。



**一般質問とは**  
議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの。  
執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。  
定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっている。

## 事前通告一覧

- 石坂 武** いしざか たけし  
①町長2期目への挑戦は  
②観光会館周辺公共施設最適化事業の取り組みに向け
- 星野 宗央** ほしの かずひさ  
①下水道事業のこれからは  
②小学校でのバス通学の対応は  
③生活道路の修繕補修は
- 鈴木 美香** すずき みか  
①交通安全への取り組み  
②検診に「あたまの健康チェック®」の項目を  
③行政におけるサイバーセキュリティの強化の取り組みは
- 高橋 市郎** たかはし いちろう  
①職員等の定員管理計画と財政を圧迫する人件費について







高橋 市郎 議員

# にい は る こ ど も 園 民 営 化 の 方 向 性 は 実 情 に 合 っ た 方 向 性 を 示 し て い き た い



**問** 職員等の定員管理計画と財政を圧迫する人件費については。

**答** 町長 厳しい財政状況の下、効率的で質の高い行政を実現するため、行政需要の変化や地域の実情を踏まえつつ、適正な定員管理に取り組み必要がある。

**問** 町の定員管理計画で職員を削減し、採用を控えている中で、今の数では年齢構成に少し偏りがあり、このままでは不安。また、再任用・会計年度任用職員の数が非常に多く、業務を遂行していることは、将来において安定した町の発展を担う職員の育成に對して、不安を感じる町民が多くいると思うが。

**答** 町長 人材の確保の観点から、4月採用と10月の社会人枠採用等ではなくか人員を確保している。多くの方に、役場の仕事に魅力を感じてもらいたい。指摘があった将来にわたって不安があるということもあるので、毎年平準化で職員を採用していく考え。



にい は る こ ど も 園

**問** 町の子育て支援は、非常にレベルが高く、近隣市町村と比較しても充実していると感じるが、町内において3園あることも園のうち、唯一町営のにい は る こ ど も 園 の 民 営 化 に つ い て 、 方 向 性 に つ い て ど う 考 え て い る か 。

**答** 町長 過去に公共施設の効率化を目指し、検討委員会が設置され、十数回に及ぶ会議を経て、民営化の方針が示された。町当局でも民営化に向けた検討を始め、人材派遣会社などと協議を行った経緯があるが、合意せず現在に至っている状況。  
令和6年12月議会においての一般質問でも、民営化への課題と解決策などの検討をして、町のいろいろな実情に合った方向性を示していきたいと答弁している。今までの考え方としては、そういう思い。



## 活 動 報 告

産業観光  
生活環境  
常任委員会

1月22日～23日 産観委員会レポート

### 視 察 静 岡 県 袋 井 市 、 長 野 県 松 川 町 の 管 内 視 察

#### 目 的

学校給食を活用した地産地消の推進と農業振興について、先進地の取り組みを調査し、本町における安定した販路・需要づくりの参考とするため視察を実施した。

#### 概 要

袋井市では、行政、生産者や関係機関が連携し、学校給食への地場農産物の活用を着実に進めていた。地域農業を支えるためには、単に生産を促すだけでなく、継続して供給できる体制づくりが重要であることを再認識した。

松川町では、生産者と給食現場を結ぶ調整機能を重視し、品目・数量・時期などを丁寧に整理しながら、無理のない継続可能な仕組みを構築していた。

#### 内 容

本町では現在、農業振興と給食活用の一環として加工場整備も検討されているが、特に松川町の事例からは、「ハコモノありき」ではなく、実需に基づく運用設計を先行させる重要性を学んだ。松川町では、給食で継続的に使用する主要野菜をあらかじめ定め、年間を通じて必要となる量を把握したうえで、それに対し農家側がどの程度生産可能かを丁寧にすり合わせていた。さらに、生産物は地域の直売所等に出荷され、そこから町が給食として調達する流れが構築されており、既存の地域流通を活かした仕組みとして運用されていた。

また、行政・給食センター・農家をつなぐ調整役の存在が、円滑な連携を支えていた。

#### ま と め

本町においても、まずは需要調査を丁寧に、給食に加えて旅館業や飲食店など地域の実需を

よく精査することが重要である。施設整備ありきではなく、まずは既存の流通や関係者の連携強化など、できるところから着手すべきと考える。



袋井市の学校給食センター視察



松川町との意見交換会

### 活動報告 産業観光 生活環境 常任委員会

1月16日 産観委員会レポート

#### 下水道事業運営審議会への諮問内容

● 議論事項  
下水道事業の経営改善に向けた使用料改定の必要性和そのシミュレーションについて。

● 内容  
一般会計からの繰入金を抑え、将来にわたり持続可能な事業運営を図るため、使用料改定の考え方について、当局より説明を受けた。物価上昇率を加味していない理由や、算定方法などを確認した。

#### 公営住宅削減計画の進捗

● 議論事項  
対象住宅の払い下げ時期の見通し。

● 内容  
今年度中は事務手続きを進め、払い下げは次年度になる見込みとの説明を受けた。

#### 遊神館の指定管理

● 議論事項  
指定管理料算定の妥当性と、温泉部門・レストラン部門を含めた全体収支の捉え方。

● 内容  
自主事業であるレストラン部門の扱いや、無料券配布の実態把握、全体収支を踏まえた指定管理料の考え方について質問が多く、より分かりやすい資料の提示を求めた。



遊神館大広間

### 活動報告 産業観光 生活環境 常任委員会

2月16日 産観委員会レポート

#### 浄化槽に関する補助金交付要綱の一部改正について

下水道や農業集落排水施設の区域内であっても、当面整備が見込まれない区域を新たに補助対象とすることや、合併浄化槽への転換に伴う補助額・宅内配管工事費補助の見直し内容を確認した。

#### 果樹等伐採事業費補助金交付要綱について

クマ対策として、不要な柿の木や栗の木等を業者委託で伐採した場合に、その費用の一部を補助する制度案が示され、対象要件、補助上限、申請方法などについて質疑を行った。

#### 三峰の湯・遊神館の使用料改定及び遊神館指定管理の状況について

物価高騰や修繕費増加を踏まえた料金改定を行う旨の報告を受けた。遊神館の収支状況、指定管



遊神館



三峰の湯

理料の算定、自主事業の扱い、今後の改修計画など質問があった。

## まちの匠 machi no takumi

まちの匠とは、文化、伝統、自然、生活などの知識や技能、技術を持つ方のことです。  
みなかみ町の匠を紹介します。



## 阿部 正志 さん Abe Masashi (46歳)

石の匠

匠ナンバー 13

— 生まれたところ、育ったところ 旧月夜野町（みなかみ町月夜野） —

— どんな匠なの 創業17年目、有限会社阿部石材工業所の4代目です。初代は石臼などの生活道具が主流でしたが、2代目の祖父の頃は御影石の墓石を作る時代の切替わりになりました。また、当時は草津温泉に営業所があり、旅館の岩風呂も多く作っていました。

今、主にお墓やお建築関係です。お寺に關わる中で境内の造園や石仏、また旅館などの個室の露天風呂などの施工も多く手掛けています。

— 匠になった経過は 20代初め、東京で自由気ままな生活を謳歌していたところ、両親がやんちゃぶりを心配し、帰郷を勧められ、父である3代目の元で、跡継ぎとして仕事を引き継ぐことになりました。

— 次世代へ 継承したいこと・思い 出来上がった製品に対してお客様が手を合わせていただくと特別に仕事をしたいことに気づき、仕事に対する向き合い方が変わりました。

また、同業者の横の繋がりで助け合いながらの仕事も多く、感謝しています。

今までは石材店はお客様にお墓を売って終わり。そこに違和感を覚えていました。お客様からお寺との付き合い方や終活に關して相談を受けることが増えていく中、経験を重ね、資格を取り、応えられるようになったことで気づいたのは、この仕事はお墓を建てて終わりではなく、建ててからこそお客様との関係が深まっていくのだと感じています。



施工中



現在の姿

大雨災害で土砂が流れた法面に1つ3トンほどの石を積み上げ、150個以上の石積を作りました。その際にできる「和を持った協調」は、一つ一つの石にある「あたま」と「かお」を見ながら組んでいくのだそうです。まさに技術と経験の積み重ねですね。

# みながみ 感想

**70代** 台湾との交流は、以前に私自身も参加させていたでいて、大変有意義なことと思っています。  
(上津)

**60代** 町所有の温泉施設の老朽化が心配です。なにかと困るような気がします。直すにはお金もかかるようなので、どうかしていただきたいと思っています。  
(月夜野)

**60代** 町内の温泉施設で、未だに休館中なのが残念です。観光客も寄りやすい場所です。ので、早い復旧を願っております。  
(小川)

**80代** 藤原に給油所が再開し高齢者は助かっています。ある議員が議会で言ってくれたと聞いています。本当にありがとうございました。  
(藤原)

## 議会傍聴のご案内

規則を守り傍聴してください

…………… 流れ ……………

- ①受付にて「受付表」に記入する(住所・電話番号・氏名)
- ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
- ③傍聴席へ
- ④帰りに「傍聴カード」を返却箱に入れて終了

※飲食・録画・録音・写真撮影は禁止

次回の定例会は

**6月 4日(木) ~ 6月 12日(金)の予定**  
**場所：役場本庁舎3階議場**  
**時間：開会は9時**  
**席数：34席**  
**【問い合わせ先】議会事務局**  
**☎25 - 5023**

## 議会だより編集特別委員会

- 委員長…江口 樹  
 副委員長…河合 史将  
 委員…茂木 法志  
           星野 宗央  
           鈴木 美香  
 編集アドバイザー  
           利根川太郎  
 編集モニター  
           利根商業高等学校生徒

## 映像配信

本会議の録画映像がインターネットで配信され、傍聴できない方も視聴可能です。視聴はQRコードを読み取るか町ホームページからアクセスしてください。安定したWi-Fi環境での視聴を推奨します。



## 編集後記

3月が過ぎ、春らしい陽気となってきました。今年の冬は雪が少なかったため、水不足が心配されます。  
 「水」は私たちが生きていくためには欠かせないものです。水源の町として水資源を大切にしていきたいと思っています。  
 今議会では、一般会計予算が修正可決されました。総額153億7950万円で町民生活と産業振興の政策を優先した予算となりました。  
 その中で、大きな事業は木育推進事業です。おもちゃと遊びを通じて地域内外の人々がつながり、みながみの豊かな自然や魅力を楽しみながら体感できる木育拠点として、新治農村改善センターがおもちゃ美術館に改修されます。新たな町の魅力の一つとなるように町と協力をしながら努めていきたいと考えています。

(江口 樹)

★この頁は町民みなさまにご参加いただく頁です。以下を参考にふるってご参加下さい。  
 ★正解者には抽選で若干名様に粗品を進呈いたします。



## 問題

## クイズ

経済・教育交流の分野で協定を結んだ奄美市はどの都県にあるでしょう。

- Ⓐ 鹿児島県    Ⓑ 群馬県    Ⓒ 東京都

前回の議会だより 86号ふるさとクイズの正解は「Ⓒ 6月」でした。

## 参加のきまり

下のハガキまたは、裏面のFAX用紙などに、クイズの答え・住所・氏名・議会だよりの感想を記入し、お送りください。  
 ※下のハガキは、裏面を記入後に必ずのり付けをして投函ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318  
**みなかみ議会だより「クイズ・感想」係**  
**締切：令和8年5月31日(当日消印有効)**  
 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

0903791393

群馬県利根郡みなかみ町後閑三二八

みなかみ議会だより  
「クイズ・感想」係

料金受取人私郵便  
 沼田局承認  
 1154  
 差出有効期間  
 令和9年3月31日まで  
 (切手不要)

— 記入欄は裏面にあります —



カシラダカ (撮影場所：羽場)

# 感想



## 皆さんの感想

ハガキの方は、この線で切り取り

内側へ貼り合わせて投函してください。



月夜野北小学校 校旗返納

古馬牧小学校 校旗返納

桃野小学校 校旗返納

← FAXの方は、この線で切り取ってご利用下さい。 FAX番号 0278-25-8127

○クイズの答え ⇒ \_\_\_\_\_

○住所 ⇒ \_\_\_\_\_

(ふりがな)  
○氏名 ⇒ \_\_\_\_\_

○年代 ⇒ ・～10代 ・20代 ・30代  
(該当項目に○印を ・40代 ・50代 ・60代  
付けてください) ・70代 ・80代～

谷-折-り-線

○議会だよりの感想

のりしろ

のりしろ

のりしろ